

橋渡し研究加速ネットワークプログラム

平成27年度予定額 : 6,004百万円
 (平成26年度予算額 : 6,512百万円)

概要

全国の大学等の拠点において、橋渡し研究に必要な人材・設備等の基盤を整備することにより、**アカデミア等による革新的な基礎研究の成果を一貫して実用化に繋ぐ体制を構築**し、革新的な医薬品・医療機器等を持続的にかつより多く創出することを目指す。

【平成27年度取組】

○拠点の機能強化及び充実

- ・厚生労働省事業との一体化により、実用化まで一貫して支援できる体制を構築
- ・各拠点の特色化・高度化・オープンアクセス化を推進
- ・橋渡し研究に必要な人材の充実や教育訓練等により拠点機能を強化

○ネットワークの強化

- ・臨床研究・治験等を円滑に実施するため、拠点間のネットワークをさらに強化

○シーズ育成機能の強化

- ・拠点外シーズの支援促進により、オールジャパンで橋渡し研究を推進
- ・各拠点のプロジェクトマネジメント体制の強化

橋渡し研究加速ネットワーク



プログラム開始後の実績 (H19年8月～H26年11月)	計
医師主導治験	32
企業主導治験	9
企業ヘライセンスアウト	32
先進医療承認	11
製造販売承認	8
保険医療化	7



大学等発のシーズ

- ・医工連携による医療機器
- ・全く新しい治療法等



革新的医療技術創出拠点として一体化しシーズ育成機能をさらに強化

文部科学省・厚生労働省それぞれから支援している拠点の基盤整備費や研究費を、日本医療研究開発機構から一体的に配分

- ・基礎研究段階から実用化まで一貫して支援する人材・体制を整備し、強力かつ切れ目ない効率的な開発を実施
- ・橋渡し研究支援拠点で育成したシーズの開発を、国際水準の臨床研究・治験の実施環境において実施・支援

- ・治験、先進医療
- ・企業への知的財産の移転

医療として
 実用化



革新的シーズのより太いパイプライン 切れ目ない一貫した支援

基礎研究

前臨床試験

臨床試験

橋渡し研究支援拠点におけるシーズ育成

- シーズを開発段階に応じて以下の3つに分類し、外部資金獲得までの育成費用を支援
- 平成27年度は、シーズB 19課題、シーズC 15課題を支援課題として新規に採択
なお、本採択は平成27年度予算の成立を前提に行うものであり、予算の成立状況によっては、事業内容等を変更する場合があります。



シーズA

【対象課題】
2年以内に関連特許出願を目指す基礎研究課題

【補助額】
最大500万円/1課題

【補助の条件】
拠点内の審査に基づく

【支援件数】
各拠点へ5,000万円を上限として交付し、拠点の裁量において各シーズへ登録・配分可能としている

シーズB

【対象課題】
3年以内に非臨床POC取得及び治験届提出を目指す課題

【補助額】
最大5,000万円/1課題

【補助の条件】
課題選考委員会による審査に基づく

【支援件数】
平成24年度:5課題
平成25年度:16課題
平成26年度:34課題※
※ 更に11課題を追加支援
平成27年度:33課題※
※ うち19課題が今回新規に採択する課題。他は継続支援課題。

シーズC

【対象課題】
治験又は高度・先進医療を実施し、3年以内に臨床でのPOC取得を目指す課題

【補助額】
最大8,000万円/1課題

【補助の条件】
課題選考委員会による審査に基づく

【支援件数】
平成24年度:6課題
平成25年度:9課題
平成26年度:24課題※
※ 更に6課題を追加支援
平成27年度(予定):25課題※
※ うち15課題が今回新規に採択する課題。他は継続支援課題。